

関係各位

2023年5月11日
オプテックス・エフエー株式会社

販売促進部

**製造業のリアルを詠んだ「現場川柳」が書籍化
「現場川柳 ものづくり現場の作業着日誌」**

産業用センサメーカーのオプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：中島達也）が主催するものづくり川柳企画「現場川柳」の第二弾の書籍が、5月11日にイースト・プレスより発売されます。

「現場川柳」とは、当社が定めた「センサの日（10月3日）※」を記念して、ものづくりに関わる製造・開発設計・物流・営業などのあらゆる“現場”にまつわる川柳を募集する企画です。

2023年に第10回目を迎えることを記念し、『現場川柳 ものづくり現場の作業着日誌』（現場川柳委員会 編集/見ル野栄司 マンガ）というタイトルで書籍を発刊することになりました。2017年に発刊した書籍第1弾の『現場川柳～ライバルは昔同期で今はロボ～』には未掲載となる、2017年募集の第4回から昨年募集した第9回までの受賞作品に加え、未発表の作品も収録しています。

この書籍に収録された「現場川柳」が表現するのは、製造業を取り巻く環境の変化やトレンドそのものです。ロボットをはじめとした自動化・省人化、AIやペーパーレスに代表されるDX化、技術継承問題と外国人労働者による国際化、そして新型コロナウイルスの流行や部品不足など、流行語を交えて巧みに詠われています。またその一方で、毎朝のラジオ体操や、不良品・クレームとの格闘、機械や工具への偏愛、昼休みのカップ麺など、変わらない現場の日常にスポットを当てた句も多く、ものづくりの現場の魅力を感じられる一冊となっています。なお、今年も10月3日より『第十回 現場川柳』の作品募集を実施予定です。

※日本記念日協会の認定を受けた記念日。



書籍表紙カバー

(モンスターエンジン西森洋一さんがオビのコメントを担当)

■書籍概要

「現場川柳 ものづくり現場の作業着日誌」

発売日：2023年5月11日

判型/仕様：四六判 並製

定価：1,320円(本体1,200円+税10%)

発行：イースト・プレス

<https://www.eastpress.co.jp/goods/detail/9784781622026>

■「現場川柳」ホームページ

<https://www.optex-fa.jp/senryu/>

■特別選考委員 見ル野 栄司(みるの えいじ)氏 プロフィール

漫画家。日本工学院専門学校メカトロニクス科卒業。半導体製造装置などの設計開発の会社に10年勤務した後に、漫画家としてデビュー。ベストセラーの著作に、理工系ものづくりの人々の姿を描いたコミックエッセイ「シブすぎ技術に男泣き！」(中経出版)など。

現在、コミック DAYS にて『デスクリエイト』(原作/見ル野栄司 漫画/夏元雅人)を連載中。有料メルマガ「シブすぎ技術秘話」を毎週配信中。

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

所在地：京都市下京区中堂寺粟田町91 京都リサーチパーク9号館

設立：2002年1月7日

代表取締役社長：中島 達也

資本金：385,000千円(2022年12月31日)

事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高：110億66百万円(連結)(2022年12月期)

従業員数：254名(連結)(2022年12月31日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進部 大毛 沙紀 (E-mail:fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91 京都リサーチパーク9号館

TEL:075-325-2922

URL:<https://www.optex-fa.jp>